

令和六年度 一学期 終業式 式辞

令和6年度も「あっという間に」3か月半が過ぎ、1学期が終わります。今年度本校は「復興元年」を合言葉に「再生」に向け歩み始めました。生徒の皆さんは、変えることのできる「将来」に向け、一生懸命、後悔なく生きていますか？

能登半島地震から半年以上が経過し、穴水町では倒壊した家屋の解体が進み、少しずつ町の風景が変わってきました。本校由比ヶ丘校舎は、水道とトイレが一ヵ所ずつしか使えず、また、教室、図書館、体育館、グラウンドも一部使用できない状態です。生徒の皆さんには大変不自由な思いをさせていることと思います。そんな中、不平不満を表に出すことなく、毎日明るい表情で、学校生活を送っている皆さんの姿を目にし、我々教職員は本当に救われる気持ちです。皆さん、毎日元気を届けてくれてありがとうございます！！

1学期はまず4月5日（金）2、3年生の清掃ボランティアからスタートしました。3学期は穴水中学校で過ごした皆さんは、久しぶりの由比ヶ丘の校舎に足を踏み入れ、心を込めて隅々までキレイにしました。そして、4月8日（月）新入生29名を迎え入れ、全校生徒90名で1学期が始まりました。3か月間活動できなかった部活動ですが、5月22日（水）から陸上競技部が県総体で先陣を切りました。翌週29日（水）からはバスケットボール部、卓球部、剣道部、ソフトテニス部が、これまで厳しい環境の中で日々努力してきた成果を発揮しました。

6月18日（火）からは2年生が沖縄への修学旅行。私も帯同しましたが、沖縄の文化と気候を存分に味わうことが出来ました。

7月13日（土）の野球夏の大会の応援では、生徒、教職員合わせて50名以上が応援に駆けつけ、地域の方々や同窓生の皆さんの応援もいただきました。野球部は選手10名で強豪校に挑み、最後まで力を出し切り、グラウンドの選手とスタンドの応援団が一体となり、「チーム穴高」を体感することが出来ました。

その2日後15日（月）には、本校視聴覚室で、吹奏楽部の第4回定期演奏会が行われ、部員6名で7曲の素晴らしい演奏を披露してくれました。

明後日21日（日）は長谷部祭りの替わりとなる「町の復興イベント」があります。本校からは書道ガールズがパフォーマンスを披露し、吹奏楽部が演奏します。さらに47名の生徒がボランティアで参加してくれます。これまでも、仮設住宅の表札作りや、町復興に向けて高校生の意見を出すなど、穴高と穴水町は二人三脚で取り組んできました。21日は暑い中ですが、皆さんの笑顔で町に勇気と希望を与えてください。

さて、明日から夏休みです。

3年生にとっては、自分の進路に向け大切な期間となります。就職、進学それぞれの路を決め、一人ひとりの目標を達成するために充実した夏休みにしてください。

1、2年生は、学習、部活動に励むのは勿論ですが、夏休みにしか出来ないことにも取り組んでください。高校時代は人生で一度きりです。青春を謳歌し、一回りも二回りも心身共に成長した姿を2学期に見せてほしいと思います。

まだまだ困難な状況は多くあると思いますが、夏休みの最後、8月31日（土）の穴高祭で、生徒全員の元気な姿を見られることを願い、一学期終業式の式辞とします。

令和6年7月19日（金）

校長 島崎 康一